

学校だより

小川中学校

No. 27

平成27年 2月24日

文責：校長 佐藤正則

県立高校Ⅱ期出願

県立高校Ⅱ期選抜の出願先変更が本日で終了し、競争率が確定します。本校では、市内12校に27人が出願していて、テストは3月10、11日の予定です。

Ⅱ期選抜は学力テストが大きな決め手となります。泣いても笑っても、「このⅡ期選抜で進路を確定するんだ。」という強い気持ちで勉強に取り組みたいと思い、指導しています。中学校3年間で、Ⅱ期出願から試験までのひと月弱は、最も学力が伸びる時期です。ただし、腹をくくって勉強した場合ですが・・・。

「不安」な気持ちは極力追い出して、合格した姿を思い浮かべ、ただひたすら勉強してみる。保護者の皆様には、お子さんを信じて励ましていただければ、と思います。



修学旅行説明会実施

2月13日（金）の15時30分から、本校大会議室で行いました。お忙しい中、ご参加いただき有難うございます。

来年度の修学旅行は、4月14日から16日までの2泊3日で、東京、横浜を予定しています。日頃の学習内容を直接見学することで、理解を深めさせ、一層学習意欲を高めるとともに、楽しく、思い出深い旅行となるようにしたいと思い、指導しています。



学年末テスト終了

1、2年生の学年末テストが終了しました。3年生は一足早く終わっていますから、これで全学年の定期テストが終了しました。

テストに向けた勉強はどうだったでしょうか？結果を踏まえ、勉強に対する姿勢や取り組みを十分に反省しておくことが、次年度にとってとても重要です。

定期テストという「節」を勉強に対する取り組みの反省の機会にできる生徒は伸びます。

有難うございます!

1月から、保護者の方お二人（佐藤知子さんと佐藤直美さん）が、ボランティアとして、学校司書の鈴木さんのお手伝いをしています。

今年度から、週1日ですが学校司書が配置され、図書室の整備や本の整理を通じて、生徒たちが読書に親しみやすい環境づくりをしています。その中でも本の管理をパソコンで出来るようにする仕事が大変なのですが、その大変さを聞きつけてお手伝いに来てくださいました。

3年生が受験する全国学力実態調査で明らかのように、読書量と学力には明確な関係があります。本校は残念ながら、読書が盛んだとは言えない状況です。読書は、学力を向上させるだけでなく、様々な疑似体験を通じて、心を豊かにしてくれるものでもあります。乱読で構いません。体とともに心の成長期である中学生時代、いろいろな本に親しんでほしいと思っています。ご家庭でも読書を勧めてください。



よくやったと 自讃できる一日を

松下幸之助

ただ何となく、漫然と毎日を送っては
いないだろうか。

生きがいや満足感は、懸命に力を尽くして、

その日その日を生きるときに与えられる

報酬である。

「本当によく頑張った」と、

おもわず自分の頭を

自分でなでてやりたくなくなるほどの

一日を送れば、

明日への意欲もまたおのずと

わき上がってくる。



上記は松下幸之助のことばです。松下幸之助は、現パナソニックの創業者です。志を持って様々な苦勞の末に、日本を代表する会社を創った方だけに、ことばにとても重みがあります。

受験勉強している3年生、来年度の総合大会等を目指して部活動に励んでいる1、2年生に、かみ締めてほしいと思います。

「今日も勉強を頑張ったな!」「今日の部活動は最後までよく頑張れたな!」「授業、よく頑張ったぞ!」と思える取り組みをしているだろうか?と自問自答してほしいのです。できていれば素晴らしいことです。もし、そうでなければ、今日から、「よく頑張った」と思える取り組みをぜひしてほしいと思います。そうした取り組みを続けると、自ずと道は開いてくるはずですから。

生徒会役員選挙、立会演説会と投票行っ

2月16日、来年度前期の生徒会役員を決めるための立会演説会と選挙を行いました。

生徒会活動は、リーダーとフォロワーが協力して活動できないとうまく進みません。演説会と選挙は、改めてリーダーとフォロワーの関係と責任を自覚する機会でした。

候補者は、異口同音に「無遅刻連続記録を伸ばすこと」「あいさつ運動の発展」を訴えましたが、こうしたことも、フォロワーが協力してはじめて出来ることです。来年度、全校生一体となって発展させられるよう指導していきたいと考えています。

3年生は、中学校最後の選挙でした。感慨深く、真剣に



来年度の事を考え、演説会と投票に臨んでいました。

卒業式練習始まる!



3月13日の卒業証書授与式に向け、礼法などの指導が始まりました。中学校最後の行事を素晴らしいものにして卒業させたいと指導しています。